

質問事項に対する回答書68

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	2/4	閲覧資料(黒森山トンネル) REPORT0X	8-134		ロックボルトのサイクルタイムについて、1つの支保パターンに長さの異なるロックボルトが計上されています。 例えばD I→b(H)→Bパターンでは、ロックボルト3mが2本、4mが10本計上されており、支保パターン全体のロックボルト打設時間は66分となっています。 しかしながら、ロックボルトの単価項目は長さ毎に区分されており、ロックボルト打設時間66分を使用すると労務の数量が過大積算になると思われます。 ロックボルトの打設時間については、各支保パターンのロックボルト長さ毎に打設時間を算出し計上していると考えてよろしいでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできませんので、必要な費用を計上願います。
2	2/4	金抜設計書	B-11頁	番号125～127	路盤排水工 中央排水工B及び横断排水工Bにおいて発生する掘削土の処理方法について、共通仕様書及び特記仕様書に記載がありません。 路盤排水工で発生する掘削土はどのように処理する計画かご教示ください。	R6.11.29当社HP掲載の「質問に対する回答書35(番号3)」のとおりです。
3	2/4	設計図(トンネル編)	94/97		コンクリート基礎工C及びDの単位数量表が記載されておりますが、数量表は1m当りの数量又は、10m当りの数量のどちらでしょうか。	10m当たりの数量とお考えください。
4	2/4	特記仕様書	P.40	27-14	ずり処理工の運搬時間について、各盛土場の場内運搬時間は考慮されているのでしょうか。 考慮されている場合、各盛土場の場内平均距離をご教示ください。	R7.1.27当社HP掲載の「質問に対する回答書61(番号1)」のとおりです。
5	2/4	特記仕様書	P.40	27-14	ずり処理工で想定している地質について、第3紀層の地質等級C、およびDは想定していないと考えてよろしいでしょうか。 想定している場合、該当する支保パターン等をご教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできませんので、必要な費用を計上願います。
6	2/4	特記仕様書	P.66	27-39	(11)支払において「本工事を完成するために必要な費用で諸経費を含む全ての費用を含むものとする。」と記されております。本単価項目で計上する諸経費とは専門業者の諸経費であり、元請の一般管理費は諸経費①で見込まれているとの理解でよろしいでしょうか。	金抜設計書番号176～185におけるすべての諸経費は、各単価項目に含むものとお考えください。
7	2/4	金抜き設計書	B-12頁	番号136	フリッカ抑制装置の設置期間(供用:1,284日)は長期に渡るため、損料計上すると基礎価格を大幅に超える金額になると思われます。そうした場合でもフリッカ抑制装置は損料で計上する計画でしょうか。それとも基礎価格を上限とした金額で計上する計画なのでしょうか。	積算に関する質問についてはお答えできませんので、必要な費用を計上願います。
8	2/4	トンネル機械について			運転時間数又は供用日数が標準使用時間数又は標準使用日を超える場合の損料補正についてドリルジャンボが該当すると思われます。これ以外で損料補正(長期補正)に該当する機械がございましたらご教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできませんので、必要な費用を計上願います。
9	2/4	機械損料について			機械損料については、豪雪補正は考慮されていると考えてよろしいでしょうか。 補正をする場合、該当する機械をご教示ください。	積算に関する質問についてはお答えできませんので、必要な費用を計上願います。